点訳フォーラムＱ＆Ａ

2021年４月～2022年３月版

第２章　語の書き表し方

その１　仮名遣い

１　基本的な仮名遣い

１．p17　２．ア列・イ列・エ列の長音

「ふるさと」を歌っています。

うぅさぁぎおぉいし、かのやまぁ、こぶなつぅりし、かのかわぁ

ゆぅめはいぃまもめぇぐぅりぃて

わすれがぁたきふるさと

これは、どのように書けばよいでしょうか。

【Ａ】

ウーサアギ■オオイシ、■カノ■ヤマア、■コブナ■ツーリシ、■

カノ■カワア

ユーメワ■イイマモ■メエグーリイテ

ワスレガアタキ■フルサト

「う」と書かれているウ列の長音は、長音符を用い、そのほかは、仮名で書かれている発音の通りに書いてよいと思います。

２．p20　４．注意すべき仮名遣い　(2)［参考］

「足根管」に、原本で「そっこんかん」とルビがあります。

点訳フォーラム「点字表記の語例」で「足根」を調べると、

足根関節　ソクコン　カンセツ

足根動脈　ソクコン ドーミャク

の語例があるので、「ソクコンカン」と思い、校正にあげましたが、「ルビに『そっこん』とあるので、『ソッコンカン』ではないでしょうか」と言われました。

「てびき」p20［参考］によると、促音化しない読みがあるときは促音化しない方を優先とありますが、ここでも当てはまるでしょうか。

また、「ソッコンカン」にこだわる場合、校正でどこまでお勧めしてよいものか、迷っています。

【Ａ】

校正で指摘して、点訳者に修正していただくかどうか迷う場合が多いですが、今

回は、以下の２点から校正で指摘したとおりに修正していただくのがよいと考えます。

１．促音を用いるかどうかの判断

「足根」は、多くの医学関係の辞典で「そくこん」と読まれていますが、中には、「そっこん」の読みもあります。点字では、促音かどうかに揺れがある場合は、意味の理解を容易にするために、促音でない方を選択します（「日本点字表記法」）。
促音かどうか迷った場合、辞書に促音を用いない読みがあれば、促音を用いない方を選択します（「てびき」）。

ここから、点字では、「足根」は「ソクコン」と読むことになります。

２．ルビがある場合、ルビに従うかどうかの判断

ルビには誤りが多いことは、点訳フォーラムの「点訳に関する質問にお答えします」（第５章、その５、４．「コラム36」）やブログ（校正雑感）でもご紹介してきました。また、誤りとは言えないまでも、ルビは、著者の意図ではなく、ほとんどが編集担当者が読者の読みの便宜のために付けていますので、適切でない場合が多くあります。

まして、点字で読むことまでを考慮したルビは皆無と言ってよいと思います。

「菊花大綬章」の内閣府の回答も参考になさってください。

もっと一般的な語、たとえば「的確」「三角形」に「てっかく」「さんかっけい」とルビが振ってあったら、校正で迷わず指摘し、点訳者に修正して貰うと思います。
「足根」についても、ルビを根拠に「ソッコン」と読むことを決めるのではなく、１．の理由で「ソクコン」と読むか「ソッコン」と読むかを決めるように、点訳者に伝えるのがよいと思います。

３．p23　４．注意すべき仮名遣い　(5)

長音符から始められますか。

「かーごめかごめ」の歌が眠気のなかで聞こえてくる場面が「ーごめ…め」で始まります。３マス目に長音符から書いていいでしょうか。

【A】

長音は前の音を伸ばして発音する音ですので、３マス目から長音で始めることはできません。省略して「ゴメ」から書くか、発音を考慮して「アーゴメ」と書くかどちらかがよいと思います。

４．p23　４．注意すべき仮名遣い　(8)

タイトルに旧仮名遣いが使われていた場合について教えてください。

サピエの書誌は

副書名 月の人の一人とならむ
副書名読み1 ツキ　ノ　ヒト　ノ　ヒトリ　ト　ナラム
です。
短編集で、一般小説です。本文中の旧仮名遣いは、現代仮名遣いに直して点訳しています。書名は、旧仮名遣いのままがいいのでしょうか。現代仮名遣いに直すと、検索してもヒットしないということにもなってしまいそうです。
タイトルのみ、旧仮名にした場合は、凡例等が必要でしょうか。
【A】
本文中は現代の基本的な仮名遣いで点訳しているのでしたら、標題紙・奥付も現代仮名遣いにするのが一般的な処理だと思います。
もし、標題紙・奥付だけを古文の仮名遣いで点訳されるのでしたら、点訳書凡例で「標題紙・奥付は、原本の仮名遣いのまま、古文の点字表記で点訳した」ことを、一言断るのがよいと思いますが、規則というわけではなく配慮事項に入る部分だと思います。
標題紙を、古文の仮名遣いで点訳された理由が、ＴＲＣの読みに併せてということですが、点字印刷した標題紙を見てから、サピエを検索する方は非常に少ないでしょうし、これは書名ではなく副書名なので、更に少ないのではないかと思われます。

２　その他の仮名遣い

１．ｐ25　１．外来語・外国語の書き方　【処理２】

カタカナで、ベイヅミャオ(貝子廟)、映画俳優　ナ・ダギーランヅ(N.Dagiirannz)と書かれていたとき、「ヅ」は「ズ」にしてよいのでしょうか。固有名詞ですが、「てびき」p29の【処理４】には当てはまらないと考えてよいのでしょうか。
【A】
外来語は、「てびき」p25の「１．外来語・外国語の書き方」に準じて書きますので、【処理２】によって、「ジ・ズ・ジャ・ジュ・ジョ」を用いて書きます。
ベイズミャオ
ナ■ダギーランズ
と書きます。
p29【処理４】は日本の法人や商品名に意図的に用いた場合ですので、この場合には当てはまりません。

２．p26　２．擬声語・擬態語・嘆声

蕎麦を食べる時の表現が原文で「ヅルヅル」になっていました。点字では、「ヅルヅル」「ズルズル」どちらですか。

「うう一ん」「ふぅ一む」「うう一む」の表記はそれぞれどうなりますか。
うめき声の「ううっ」は「ウウッ」ですが、うめき声の「うううっ」「うう」「ううう」「うう一」「うううー」「あうううっ」はどう書けばよいでしょうか。

【A】

擬声語・擬態語・嘆声なども「基本的な仮名遣い」に準じて書きますので、原文で「ヅルヅル」とあっても、「ズルズル」と書きます。

「うう一ん」は、「ウウーン」、「ふぅ一む」は、「フーム」、「うう一む」は「ウウーム」と書いてよいと思います。

「ふぅ一む」は、「マァー」のように、「フウーム」と書いてもよいかもしれません。

うめき声の場合、「う」が連続していれば、「てびき」p26【処理２】を用いてよいと思います。ただ、【処理２】では、最後の「う」を長音符で書く、としていますが、「がおううううう」のように吠える声の場合と異なり、うめき声の「うううう」は「う」の音の連続と思われますので、「うううっ」「うう」「うううう」「うう一」「うううー」「あうううっ」すべての「う」を「ウ」と書いてよいと思います。

「ウウウッ」「ウウ」「ウウウ」「ウウー」「ウウウー」「アウウウッ」となります。

３．p27　２．擬声語・擬態語　［参考］

鶏の鳴きまねの表記ですが、

「ケエコオ」

「ケエエエコオオオオ」

「ケエエエエエエエエコオオオオオオオオオオオオ」

と３パターンが出てきます。

長いので「ケエエエ■コオオオオ」

「ケエエエエエエエエ■コオオオオオオオオオオオオ」と切りたくなるのですが、やはり１行に収まる程度であれば、続けて書く方がよいのでしょうか。

【A】

「ケエエエ■コオオオオ」

「ケエエエエエエエエ■コオオオオオオオオオオオオ」

と、「コ」の前で区切って書くのがよいと思います。お考えの通りです。

「てびき」ｐ27［参考］では同じ音の連続について言っています。実際の鶏の鳴き声を考えても、「ケエエエエ、コオオオオ」のように途中で、途切れたり、トーンが変わったりしていると思います。

４．p27　２．擬声語・擬態語・嘆声　【処理３】

促音が以下の場合はどのようになりますか。

①文頭から促音で始まる。カギはない。

例１　っと、そうだ。

②カギ内で、促音から始まる

例２　「っと、言ってるうちにきたみたいだ」

例３　「っ、やめろよ」→ 促音と読点を省略。「やめろよ」

③句点や読点、感嘆符、疑問符の後に促音

例４　「いく、っ」→ 読点を省略。「いくっ」

例５　「よし、っと」

例６　「まってください。っと、金あつめるので」

例７　英雄になる！って言ってた。

例３と例４以外は、例文通り、促音等を省略せずに点訳した方がよいかなと思います。いかがでしょうか。

【A】

例１、２、５、６、７は、促音符が単独ではないので原文通りに書くことに、問題はありません。

促音符や疑問符、感嘆符は、単独でそれだけが書いてあると、読みにくくわかりにくいので何らかの工夫が必要になります。

また促音符は、点線や棒線と続けて単独で書いてあると、これも読みにくく、わかりにくいので省略したり、位置を考える必要があります。

例３の場合は、第１カギと読点が前後にあります。発音はできないものの、ニュアンスは分かりますので、読みにくさはありますが、そのまま用いてもよいと思います。

例４も同じですが、この場合は、発音を考えると「イクッ」の方が自然だと思いますので、「イクッ」と書いた方がよいと思います。

５．p28　３．方言

方言について、あいづ、こいづはアイズ、コイズと書くように語例集で検索すると出てきます。「指導者ハンドブック第５章編」のルビの例題12に越路吹雪に「こすづふんぶき」のルビがついている問題の解答は「ヅ」ですが、固有名詞は特別扱いということでしょうか？

「いづ帰る？」「どっちづかず」「一づ」「勉強したづーごと」など「づ」は「ズ」と考えるのでしょうか？

また「落ぢた」「心待ぢ」「気持ぢ」「うぢら」などの「ぢ」は「ジ」にするので

しょうか？

一つ二つではなくてほぼ方言の会話なので「ジ」「ズ」に置き換わっていると違和感があります。

【A】

「てびき」では、方言であっても基本的な仮名遣いに従って書くことになりますので、語例集では、「こいづ」を「コイズ」としました。しかし、方言では、タ行で濁る音が多く、これを原則に従って、サ行の「ジ・ズ・ジャ・ジュ・ジョ」にすると元の仮名から離れてしまい「ヒトズ」が「ひとつ」の濁った音であることが想像がつきにくくなります。

ご質問の原本のような場合は、点訳書凡例で、「方言でタ行の音を濁って発音している場合は原本通りに点訳した」と断って、「イヅ」「ヒトヅ」「オヂタ」「ココロマヂ」などと点訳した方がよいと思います。

「指導者ハンドブック第５章編」の用例は、点訳書凡例で断った上での処理と判断してお読みください。

６．p28　３．方言など

方言で「くだらない」の意味で「しょおもない」とある場合は、どう書けばよいでしょうか。

【A】

原文が仮名で「しょおもない」と書いてあれば、p28「3. 方言」のルールに従い、「ショオモナイ」と書きます。

７．p28　４．固有名詞の仮名遣い

「づ」と「ず」について、次の場合はどうなりますか。ルビがある場合の取り扱いに迷ってます。

「伝通院」「安曇野市」に「でんづういん」「あづみのし」とルビがあった場合も「デンズーイン」「アズミノシ」。

福島県の「吾妻山」に「あづまやま」とルビがある場合や、仮名で「あづまやま」と記載されている場合、どちらも「アズマヤマ」でいいのでしょうか。

【A】

固有名詞の仮名遣いは、「てびき」p28　４．に従い、漢字で書かれた固有名詞は基本的な仮名遣いに準じて書きます。

ふりがなは正しい場合も間違っている場合もありますので、ふりがなに惑わされず、漢字を仮名にしたときの正しい書き方に従います。

仮名で書かれた固有名詞（ふりがなではなく、仮名が正式名称の場合）は、(2)に従って書きます。

また、地名の仮名遣いに「現代かなづかい」の法則を適用するに当たって、昭和24年４月に閣議了解された「公用文の改善」という取り決めがあり、そのなかに、

・地名を仮名書きするときは現代かなづかいを基準とする

・特に、ジ・ヂ・ズ・ヅについては区別の根拠の付けにくいものはジ・ズに統一する

という項目があります。

そのほか、駅名の書き表し方についても、当時の運輸省・建設省・文部省の取り決め事項があり、現代の地名の書き方のよりどころとなっています。

これらのことから判断すると

伝通院・神通川・安曇野市などは、２語の連合によって「つ」が濁ったとの根拠が曖昧なので、「でんずういん」「じんずうがわ」「あずみのし」となり、点字では「デンズーイン」「ジンズーガワ」「アズミノシ」と書きます。

「吾妻山」も、現在では「吾が妻」の意味合いがなくなっているので、現代仮名遣いでは「あずま」と書きます。国語辞典を引いても、すべて「あずま」で「吾妻下駄」「吾妻コート」なども「アズマ」となっています。

ただ、「あづま総合運動公園」は固有名詞の正式名称がひらがなですので、「てびき」ｐ28の用例にあるように、「アヅマ」と書きます。

なお、上記の取り決めから、「会津」「焼津」「柳津」「舞鶴」などは、「つ」が濁ったものとしてふりがなが振ってあってもなくても、ふりがなが間違っていても「ヅ」となります。

「伊豆」「出雲」「和泉」などは現代仮名遣いでは「ず」と書きますので、点字でも「ズ」と書きます。

その２　数字

１　数の書き方

１．p31　１．数の書き方　【備考】

私たちの団体では数字と仮名を使い分けています。 数字の並び方に意味があるもの、「3000番」や「西暦2000年」は、数字を用いています。しかし「西暦2000年代」「西暦2000年ごろ」「およそ2000年」は、意見が分かれています。後者三つの「2000」は2000番目を表しているのではありませんので「セン」と仮名で書くことができると思うのですがいかがでしょうか。

【Ａ】

p41　５．電話番号などの項で述べている数字は、その数字の並びに意味があり、

000と書いてあっても「千」ではない、という数字を表しています。

西暦2000年は、少し分かりにくいですが、2000年と書けば、２千年間でも２千番目でもなく、西暦の2000年そのものを指し、新聞など墨字でも2000年と書かれています。2000年問題と言えば、西暦2000年の問題を指し、墨字でも「2000年問題」と書きます。ですから「西暦2000年」を指しているのであれば、西暦2000年代でも、西暦2000年頃でも、点字では、「数２０００ネン」と書きます。「およそ2000年」は、西暦2000年を指すのか、2000年間を表すのかが分かりませんので、文脈から判断することになると思います。

「百」は語によっては仮名で書く場合もあるわけですが、「百万人」は点字で「数１００マンニン」と書き、「およそ百万人」とか「百万人台の人数」となっても、百を仮名で「ヒャク」と書くわけではありません。

同様に、「西暦2000年」と書くのであれば、そこに付随要素を伴っても、書き方は変わらないということになります。

２．p32　６．およその数

およその数の表記について質問します。

①越してきたときは築四～五年くらいで新しかったんです。

②せいぜい小学校一～二年のときまでね。悪いことだって判断つくようになると、さすがにできなくなっちゃったから。

③戦争んときも、十五～十六で少年飛行隊に入ろうとして、身体検査で落とされたってこともありました。

原文は範囲記号を使っていますが、話し言葉でもあり、およその数の書きかたでもよいのでしょうか。原文の範囲記号を、範囲記号そのまま、あるいはおよその数とするのは、文脈や発音の予測で決めてよいのでしょうか。それとも原文の通りの範囲記号を使う方がよいのでしょうか。

【A】

およその数の書き方で書いても間違いではないと思いますが、原文に波線で書いてある場合は、波線を用いて書いた方が、原文のニュアンスも伝えることができると思います。

２　数を含む言葉の書き方

１．p34　１．数字を漢字音で発音する場合　(1)　［参考］

「ゼロ」「イチ」の表記について教えてください。

「なんだよ未来って。そんなのゼロじゃん。ゼロより過去の方が強い」

「ゼロよりイチだ！」高らかに拳をつきあげた。
この場合の「ゼロ」と「イチ」です。
語例集には、「カノーセイワ■ゼロデワ■ナイ」があり、仮名ではないかと思うのですが、「数１カラ■セツメイ■スル」「数１カラ■ヤリナオス」など、数えられないものでも数符を使っているようなので、わからなくなってしまいました。

【A】

「イチ、ニ、サン･･･」は、仮名で書いてあっても、「てびき」p37 (7)のルールに従い、数字を用いて書きますが、「ゼロ」の場合は少し異なります。
「ゼロ」は英語「zero」の仮名書きなのですが、「ワン、ツー、スリー」などと異なり、「ゼロ歳児」のように日本語として数的な意味で用いられたり、抽象的、概念的な「やる気ゼロ」「ゼロ成長」などの表現にも用いますので、数字で書く場合にも仮名で書く場合にも広く用いられます。判断に迷う場合も多くなります。
ですが、判断の基準としては、具体的に数的な意味がある場合は数字で「数０」と書き、そうでない場合は仮名で「ゼロ」と書くことになります。
「なんだよ未来って。そんなのゼロじゃん。ゼロより過去の方が強い」の場合は、仮名で「ゼロ」と書いてよいと思います。
「ゼロよりイチだ！」という場合は、「イチ」は数字で「数１」と書くことになりますので対比的な意味もありますし、また「全く無いより１でもある方がよい」という意味でもあると思いますので、数字で「数０」と書く方がよいと思います。

２．ｐ34　１．数字を漢字音で発音する場合　【備考】

数字に関する本で、
「３が100個でいくつ？」と聞いたらサンビャクって答えてました。
という文があります。
サンビャクは「３００」と思うのですが、その時の「っ」はどのようにすればいいのでしょうか。②の点は数符に続くと小数点になってしまいますが、マスあけしてもいいのでしょうか？

【A】

数字の後ろの②の点に、さらに数字に使われるア行・ラ行の文字が続く場合は、②の点は小数点になりますが、その他の仮名が続く場合は、②の点は促音として読めますので、数３００のあとに、続けて②の点と「テ」を書いて構いません。

３．p36　１．数字を漢字音で発音する場合　(5)

100まで数えながらトレーニングしている状況で
・・・98、99、
「100っ！」

数字の100のあとの②の点は読み取れるでしょうか。感嘆符があるので促音を省略してもよいでしょうか。「てびき」ｐ36（５）のように仮名で表記する方が無難でしょうか。

また、「よっ！日本１っ」のような原本表記もあります。

「ヨッ！■■ニホン数１②」と書いて読みとれるでしょうか。

【A】

「100っ！」は、そのまま書いて誤読することはありませんので、「数100　促音符　感嘆符」を続けて書いてよいと思います。

数字そのものの読みが変化しているわけではありませんので、ｐ36（5）には該当しません。

「よっ！日本１っ」も、「ヨッ！■■ニホン数１②」で問題ありません。

４．p36　1. 数字を漢字音で発音する場合　(6)［参考］

「一番」が「もっとも」の時にカナで書くのは理解できるのですが、校正者によって判断が異なったりするので、どこに注意したらよいでしょうか。

【A】

「一番」を仮名で書くのは、「最も」に《置き換えられるとき》です。「最も」の意味の時ではありません。

ですから、

ａ．彼はクラスで一番成績が良い。

ｂ．彼の成績はクラスで一番だ。

ｃ．彼はクラスで一番の成績だ。

上記ａ．ｂ．ｃ．のなかで、仮名で書くのはａ．だけです。

ａ．は「もっとも」に置き換えて「もっとも成績が良い」ということができます。ｂ．は「クラスでもっともだ」とは言いませんし、ｃ．は「もっともの成績だ」とは言いませんので数字で書きます。「てびき」p36の［参考］にも記載がありますので、ご覧ください。

５．ｐ38　２．数字を和語読みする場合　(1)

何度も見直すが間違いない。一文字たりとも違っていない。

「文字」は漢語なので、数１モジと読むほうがよいのでしょうか。ヒトモジと読むこともできるでしょうか。

【A】

「文字」は漢語ですので、「いちもじ、にもじ」ともいいますが、古今集にも見られるほど古くから使われている語で、「ひともじ、ふたもじ」と読む方が自然な場合が多いと思います。

この場合も「ひともじたりとも～」と読む方があっていると思います。

６．p40　４．固有名詞の中の数字

第一国立銀行の書き方について迷っています。フォーラムには

五十五銀行　　５５■ギンコー

十六銀行　　１６■ギンコー

第一勧業銀行　　ダイイチ■カンギョー■ギンコー

第一国立銀行　　ダイイチ■コクリツ■ギンコー

第一交通　　ダイイチ■コーツー

第一ホテル東京　　ダイイチ■ホテル■トーキョー

第一富士ホテル　　ダイ数１■フジ■ホテル

上記の銀行名などが載っています。

五十五銀行が数５５なのに、第一国立銀行は日本で1番目の銀行なので、なぜ「数1」で書いてはだめなのでしょうか。カナで書く場合と数字で書く場合の考え方の違いについて教えてください。また、七十七銀行、八十二銀行、三十三銀行、百十四銀行、十八銀行、富山第一銀行などは数字で書いてよいでしょうか。

【Ａ】

「てびき」p40の固有名詞の中の数字の書き方に従って、仮名で書くことを原則としています。

ただ、旧国立銀行は、設立の順番という意味があるため数字で書くという考え方もあります。「てびき３版Ｑ＆Ａ第２集」Ｑ23も参照してください。

「てびき」では、明確に述べていませんので、数字でも仮名でもよいと思いますが、「点訳フォーラム」では、原則を重んじ、できるだけカナで書く方をお勧めしています。

ダイイチ■ギンコー、ダイシ■ギンコーなどです。

ただ、シチジューシチ、ジューロクなどと２桁以上になると、マス数が多くなることと読みにくさもあることから、２桁以上の銀行名は数字で書くことをお勧めしています。

なお、第一勧業銀行、第一国立銀行、第一交通、第一ホテル東京は、「第一」そのものが名称ですが、「第一富士ホテル」は「富士」が名称で、その第１、第２なので、数字で書くことにしています。

以上のことから、点訳フォーラムとしては、七十七銀行、八十二銀行、三十三銀行、百十四銀行、十八銀行は数字で、富山第一銀行は仮名で書くこととしています。

７．p40　４．固有名詞の中の数字　【備考】

鎌倉時代が舞台の本を点訳していて、二条殿という邸宅名がでてきます。

鎌倉時代、二条良実が二条京極の邸宅を「二条殿」と称したのが二条家の家名の由来と京都観光認定のHPにありました。二条城と同じように考えて、数符２ジョードノでいいでしょうか。他の本でも、八条院　三条院　二条院など建物名がでてきます。建物の場合は数符でいいのでしょうか。

【A】

京都の１条～９条の地名は数字で書くことになっていますので、そこに由来する建物、建造物名などは、原則として数字を用いて書くこととしています。

人名は仮名で書きますが、通称・尊称などになると、住まいの地名の意識が強いかどうかによって、判断する場合もあります。

二条良実は仮名で「ニジョー」と書きますが、建造物の二条殿は地名の二条とつながりがあるようですので、二条城と同じように数字で書いてよいと思います。数２ジョードノとなります。

八条院、三条院、二条院については、八条院は、建物名ではなく「暐子内親王」の院号、三条院は、三条天皇の退位後の御所ですが、人名としても百人一首に登場します。二条院も二条天皇の院号であると同時に邸宅の通称ともなっているようです。このように人名が基になっている院号やその人ゆかりの住まいの場合は、仮名で書いた方がよいと思います。

ハチジョーイン、サンジョーイン、ニジョーインとなります。

８．p41　「コラム７」

「8050問題」について、フォーラムの「点字表記の語例」に「数８０数５０■モンダイ」（注記　ハチまるゴーまるとも読む。）とあります。また、「てびき」の「コラム」には「数８０数２０■ウンドー」（ハチマル■ニイマル■ウンドー）があります。

80歳と50歳、80歳と20本と数字の意味があるのに、「数８０数５０」「数８０数２０」と続けて書くのはなぜでしょうか。また、「ハチマル■ニイマル」と仮名書きになるとマスあけになるのはなぜですか。「点字表記の語例」では「ハチマルゴーマル」とマスあけになっていないようですが。これまで、「8050」「8020」を一語としてとらえ、何の疑問も持たずにきましたが、「数字の意味があるのに･･･」と言われて悩み初めました。

【A】

１語中で数字が並んでいる場合は、「てびき」p34 (2)のルールによって、続けて書きます。七五三、六三三制などもそれぞれの数字に「七歳、五歳、三歳」「６年、３年、３年」などの意味がありますが、１語として続けて書きます。ここから「数８０数５０」「数８０数２０」としました。

これを「はちまるにいまるうんどう」と読むと、３拍以上の意味のまとまりが二

つ以上ありますので「てびき」p67　１．のルールで区切って書きます。
　なお、「点字表記の語例」の注記は、カタカナとひらがな交じりで書いていますので、点字表記を表しているのではなく、「ハチまるゴーまる」と読むことを示しています。点字では「ハチマル■ゴーマル」となります。

その３　アルファベット

１　文字として書き表す場合

１．p46　４．一続きに書き表すべき１語中のアルファベットと数字

　元号の略字を使った書き方について、「Ｒ３年」は、「Ｒ■数３ネン」と書くという説明があります。「年」が続いているからだと思います。
　『表記法』ｐ131の「表」例では、点訳挿入符で断わりを入れたうえで、「Ｓ３」と続けて書かれています。
　では、本文の中に「それはＳ３の秋だった。」とある場合はどうなりますか。
　【Ａ】
　平成・令和などの元号をＨ・Ｒなどと略記し、後ろに数字が付いたときに、アルファベットと数字を続けるか区切るかについては、明確な規則はありませんが、点訳フォーラムでは以下のように考えています。
　「てびき」p46　４．に「一続きに書き表すべき１語中のアルファベットと数字、数字とアルファベットの間は続けて書く」とあります。
ここで、「１語中」がポイントとなり、「１語中」かどうかが、続けるか区切るかの判断の分かれ目になります。
　「Ｆ16」「Ｂ29」「ＤＣ８型」、「３ＬＤＫ」なども、由来を辿れば、Ｆは「Fighter」、Ｂは「Bomber」のように、略記が、愛称・通称となったものですが、ある程度決まった数字と結びついて、全体で１語として一般化していると判断できますので、一続きに書くことになっています。
　これらと比較して、平成の「Ｈ」、令和の「Ｒ」、またモーツァルトの作品番号を表すケッヘルの「Ｋ」などが数字とつながっているとき、「一続きに書き表すべき１語」と言えるかどうかの判断になります。
　「Ｆ16」「Ｂ29」などと異なり、平成・令和・ケッヘルなどは、後ろに決まった数字がくるわけではなく、いろいろな数字が来ますので、続けて書くほど１語化していないのではないかと考えます。
　このようなことから、本来なら１語ではないので、「レイワ■数３」と区切って書くという原則に従って、「Ｒ３」も区切って書いた方がよいと考えています。

ですから本文中に「Ｓ３の秋」などという表現があった場合は、「外大Ｓ■数３ノ■アキ」と書くことをお勧めします。
ただ、表の中や数の略記を用いる場合は、「てびき」p195にありますように、点訳挿入符などで断った上で、続けて書くことがあります。

２．p46　４．一続きに書き表すべき１語中のアルファベットと数字

物語の中に謎解きゲームの話があり、本文中に問いを「Ｑ３」「Ｑ８」と書かれています。

p46の例に、「105ページ」が「外ｐ数１０５」とあるので、一続きと思いましたが、「Ｒ３年」のＱ＆Ａから、アルファベットの後ろの数字が変わるものなので、区切って書くのかと迷いました。点訳フォーラムの点字版では、墨字のＱ２が「外大Ｑ数２.」となっています。問いのＱも一般化されていると考えてよいのでしょうか。

なお、Ｑの方にはピリオドが付いていて、Ａの方にはついていないのはなぜでしょう。質問の「Ｑ３」もピリオドを付けた方が良いのでしょうか。

【Ａ】

Ｑ１、Ｑ２の場合は、「てびき」関係の書籍の点字版では続けて書いています。

Ｑは、ページのｐと同じように、後ろに数字を続けて書いてよいと判断しています。Ｑ１のあと、ピリオドを付けて一マスあけにするか、ピリオドを付けずに二マスあけにするかは、原本に準じて考えてよいと思います。

点訳フォーラムＱ＆Ａの場合は、Ｑの数字の後は、ピリオドを付けていますが、Ａは５マス目からの見出しで、アルファベットだけですので、ピリオドなどを付けずにＡだけを書いています。それだけでも誤読の恐れはないと判断しています。

２　語や文を書き表す場合

１．ｐ47　「コラム９」

「oncoBEAM」というシスメックス社が開発した検査法があります。

「onco」は「oncology」を,「BEAM」はいわゆるビームを表しているものと思われます。この場合、外引符を用いてよいでしょうか。

【Ａ】

商標名は　OncoBEAM　と最初が大文字のようですが、oncoが英語なので外国語引用符で囲んで書いてよいと思います。

oncoBEAMなら、引ｏｎｃｏ大大ＢＥＡＭ引と書き、

OncoBEAMなら、引大Ｏｎｃｏ大大ＢＥＡＭ引となります。

なお、ＢＥＡＭは　シスメックス社のＨＰによると、Beads（ビーズ)、Emulsion

（エマルジョン）、Amplification（増幅）、Magnetics（磁気）を意味するそうですので、この部分は略称と言うことになります。「てびき」p47「コラム９」にあるように、略称と外国語が複合した語は一つの外国語引用符に囲んで書きます。

２．p47　「コラム９」

日本語文中に英語の略式表記で書かれた語句が数例出てきます。

e-stat→ statは statistic 統計値の略式と辞書にあります。

PubMed （パブメド）等、おもに検索の案内として出てきます。

このような略式で書かれた語句が数例出てくるのですが、略称と判断して外字符で点訳してよいのでしょうか。

【Ａ】

e-stat　は、引ｅ③⑥ｓｔａｔ引

PubMed　は、外大Ｐｕｂ大Ｍｅｄ

と書くのがよいと思います。

statは、statisticの略ではありますが、stat scoreのように、これだけで英語として用いられていますので、e-Taxのように全体を外国語引用符で囲むのがよいと思います。

PubMed　の方は、PubもMedも明らかに略称ですので、外字符を用います。類似の語として、EPUBも外字符で書き表しています。

eco、pubなども英語の略語ですが、こちらは外字符を用いています。エコ、パブなどとカタカナ語としてもなじんでいる語は、外字符で書かれていても読みに戸惑うことは少ないのですが、statのようにカタカナ語としてなじんでいない語の場合は、本来の外国語引用符の方が、スタットと読むことも、それ自体英語としての意味を持つ語であることも分かりやすいと思います。

３．p48　４．ローマ字で書かれた日本語

ローマ字に疑問符や長音がついた場合は？

Sakura－　長音がついているケース

Sakura?　と疑問符がついているケース

はどのように書けばよいでしょうか。

疑問符は、日本語の疑問符でしょうか、英語の疑問符でしょうか。

【Ａ】

Sakura－　の点訳には以下の書き方が考えられます。どちらの方法でもよいと思います。

１．長音を省略する。

必要に応じて、引大Ｓａｋｕｒａ引■（サクラー）のように後ろに仮名で長音があることを示したり、点訳挿入符で、アルファベットの後ろに長音の記号が付いていることを断ったりしてもよいと思います。

２.「てびき」ｐ48　４．ローマ字で書かれた日本語の長音符号の書き方を用いて、ａの前に④の点を書く。
引大Ｓａｋｕｒ④ａ引

Sakura?　と疑問符がついている場合
１．前に語句があって、Sakura?　が文の末尾である場合は、疑問符の前で外国語引用符を閉じて、疑問符は②⑥の点にします。
例：　それって Sakura?　　⇒　ソレッテ■引大Ｓａｋｕｒａ引②⑥

２．Sakura?　だけで１文であれば、疑問符までを外国語引用符で囲んで、疑問符は②③⑥の点を用います。
引大Ｓａｋｕｒａ②③⑥引